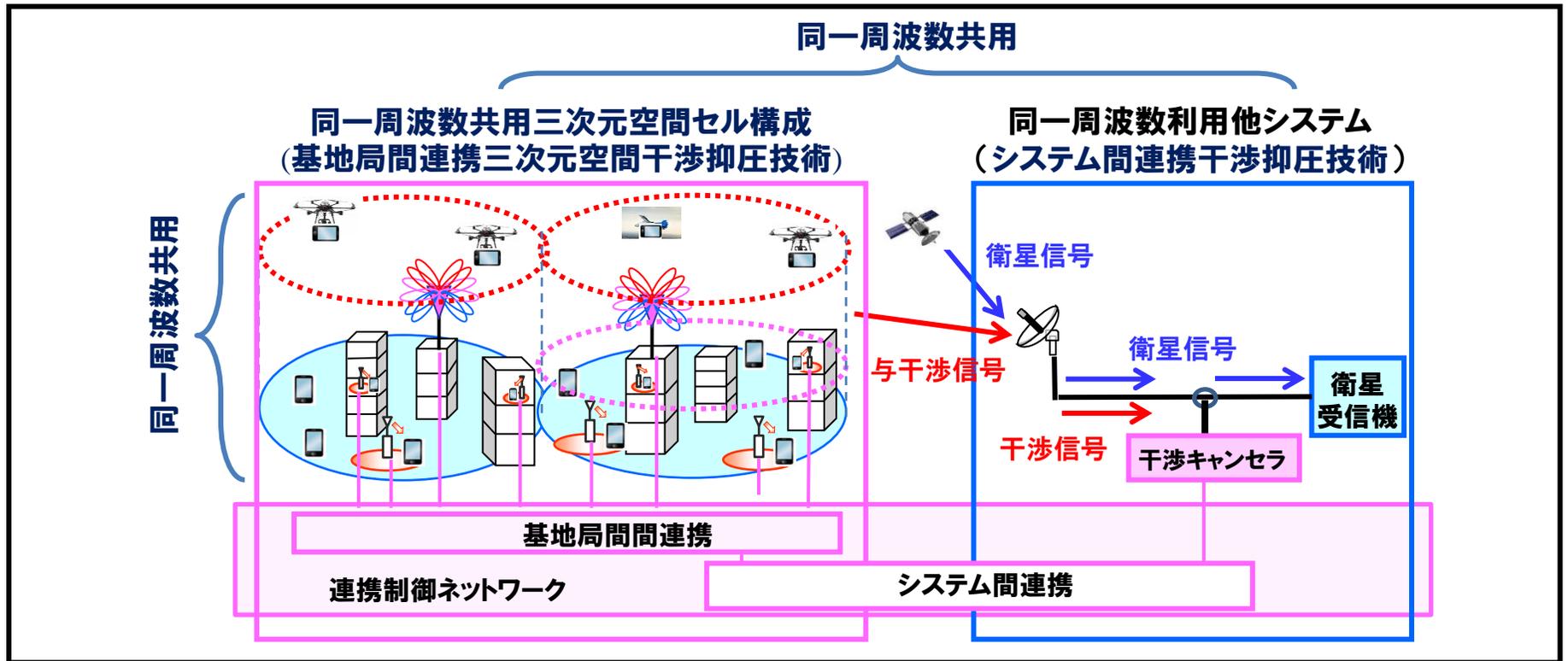


移動通信三次元空間セル構成

研究概要：本研究開発では、第5.5世代、及び第6世代移動通信システムに向けた同一周波数共用三次元空間セル構成、及び他システムへの干渉を抑圧し周波数共用を実現する“ネットワーク連携による同一周波数共用三次元空間セル構成”の研究開発を世界に先駆けて行う。これにより、「周波数の一次利用、二次利用の壁」を取り除くことを目指す。



【契約期間】 令和3年度～令和4年度（ステージゲート評価予定） 【契約総額】 約10.0億円

【受託者】 ソフトバンク株式会社（代表研究者）